



# We work in 日立市

～年齢・性別に捉われない働き方～

# 目次

1

目的と背景

2

研究方法

3

さまざまな  
地方自治体の  
取り組み

4

提言

5

まとめ

# We love 日立（昨年度の提言）

1

**身内が近くにいない  
人にとっても安心して  
きる子育て支援の  
実施**

2

**働く場の見直し  
（男性も女性も活躍で  
きる職場を増やす）**

3

**中小企業の経営者  
らの座談会を開催  
（柔軟な働き方を提案  
できる場を作る）**

# We love 日立（昨年度の提言）

1

身内が近くにいない  
人にとっても安心して  
きる子育て支援の  
実施

2

働く場の見直し  
(男性も女性も活躍で  
きる職場を増やす)

3

中小企業の経営者  
らの座談会を開催  
(柔軟な働き方を提案  
できる場を作る)

1

# 目的と背景

# 1. 目的と背景

01

日立市(などの地方都市)の  
人口流出(特に若者・女性)

02

日立市の特徴

03

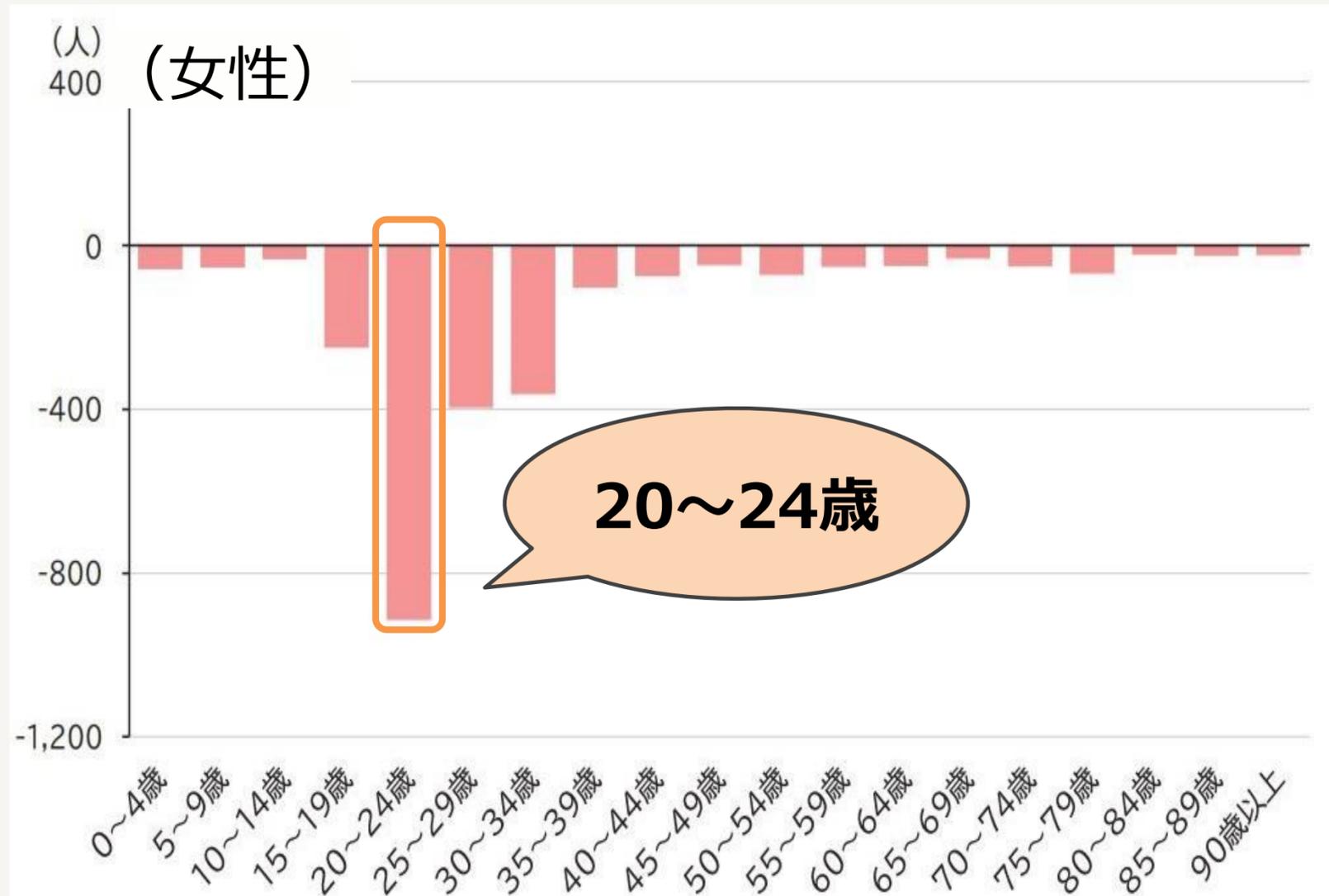
ジェンダー平等の視点の重要性

04

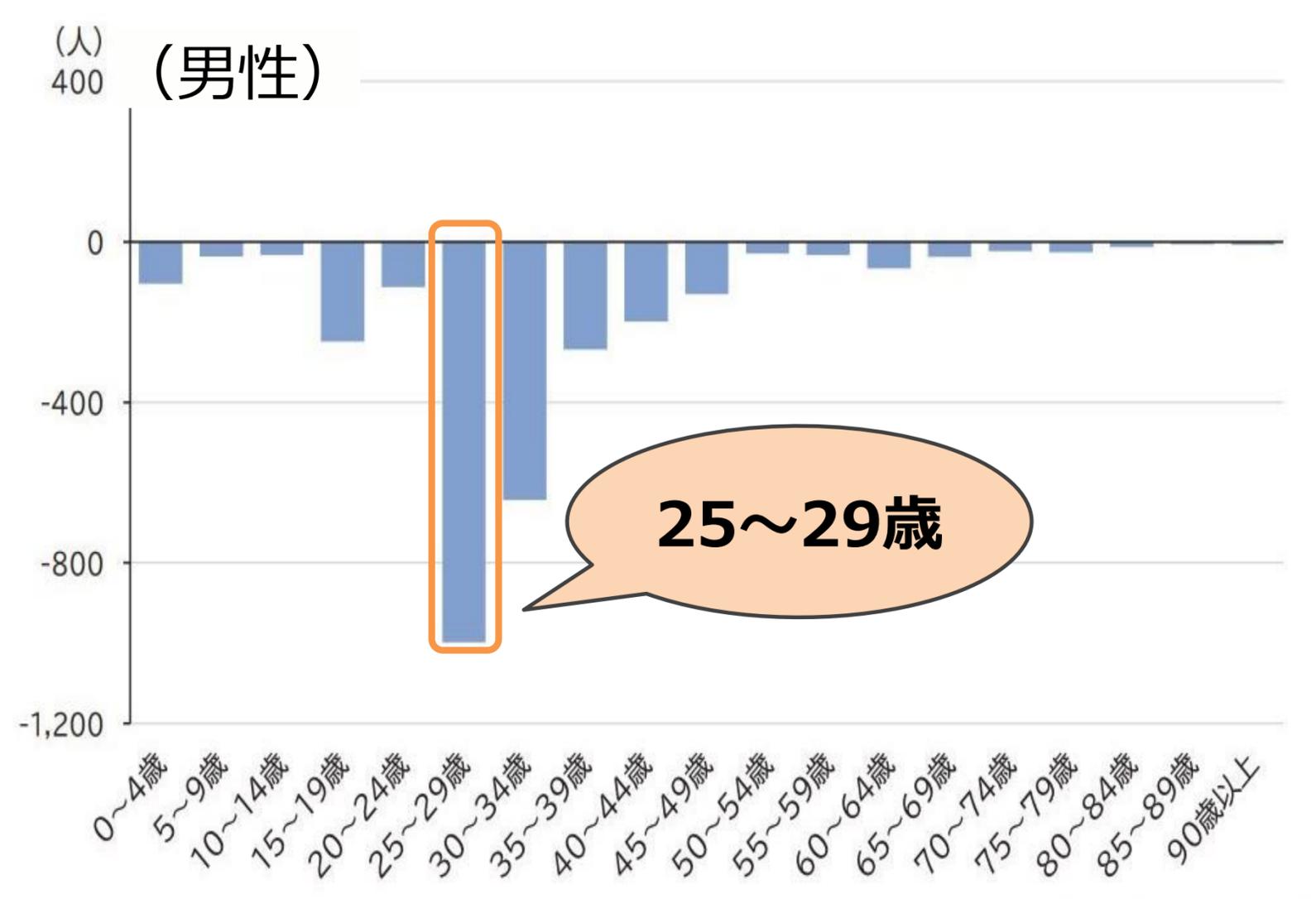
日立市が目指す姿

# 01 人口流出

年齢別の社会動態 平成28年～令和2年【累計】



資料：茨城県常住人口調査

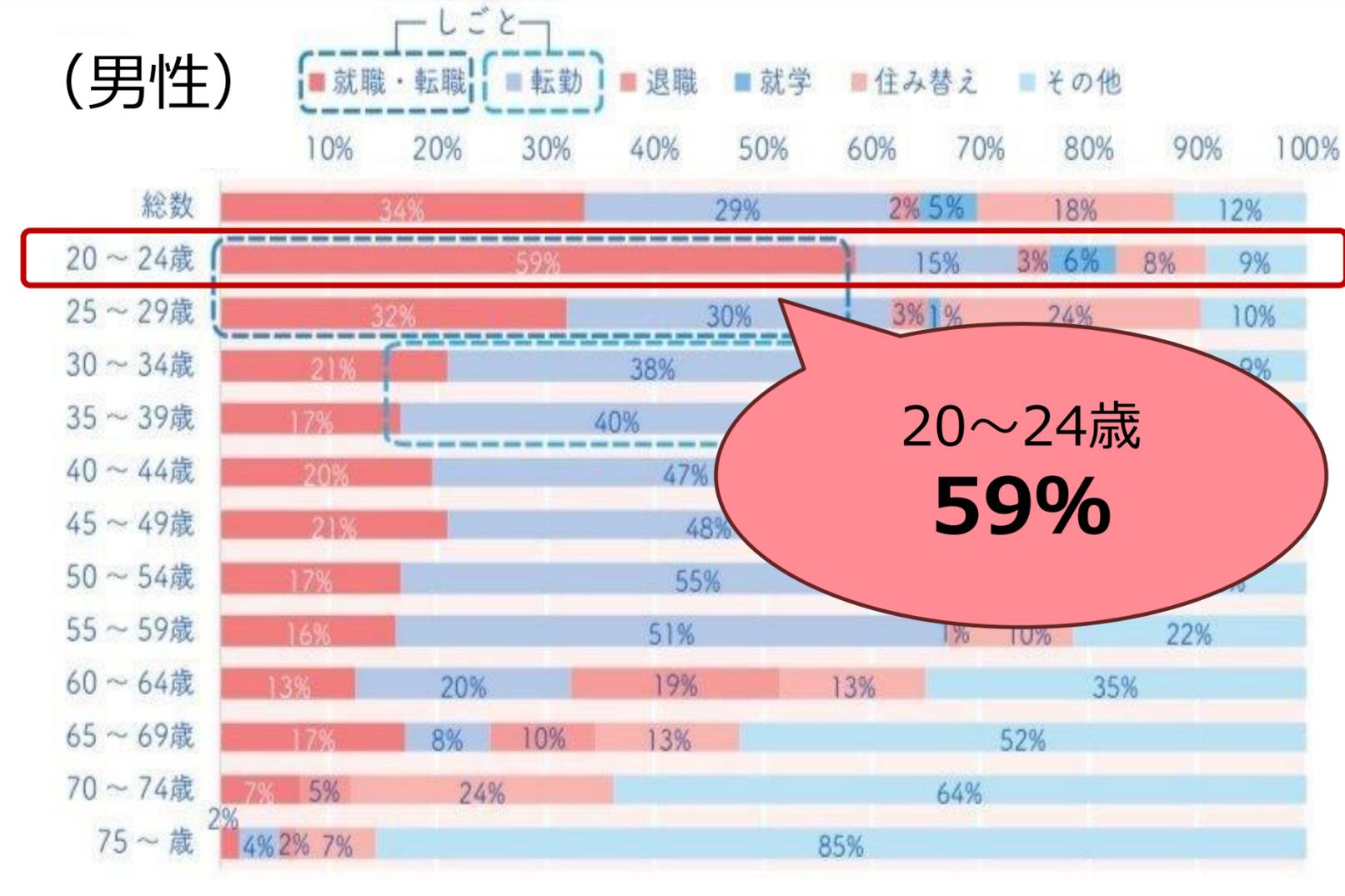
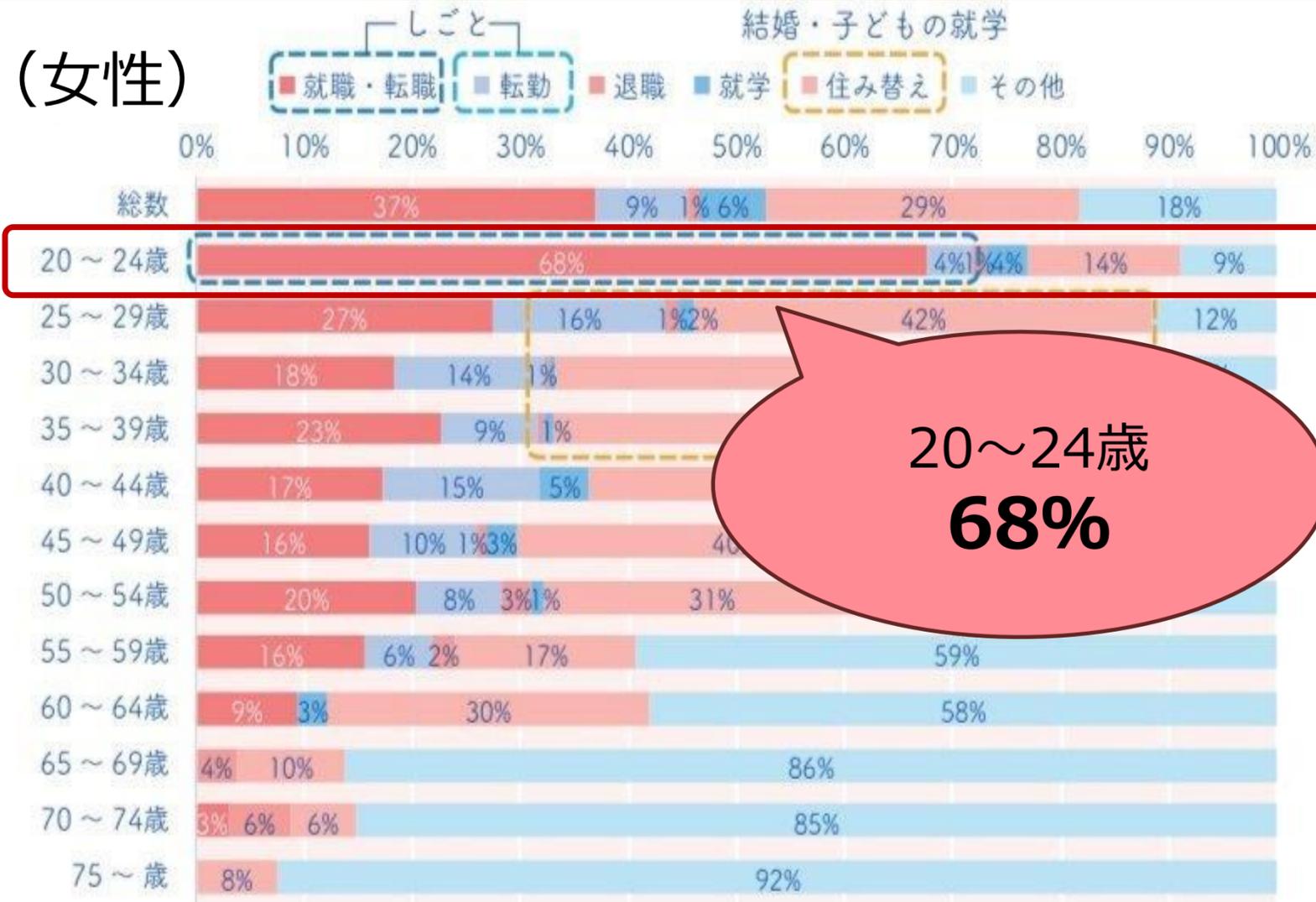


資料：茨城県常住人口調査

# 01 人口流出

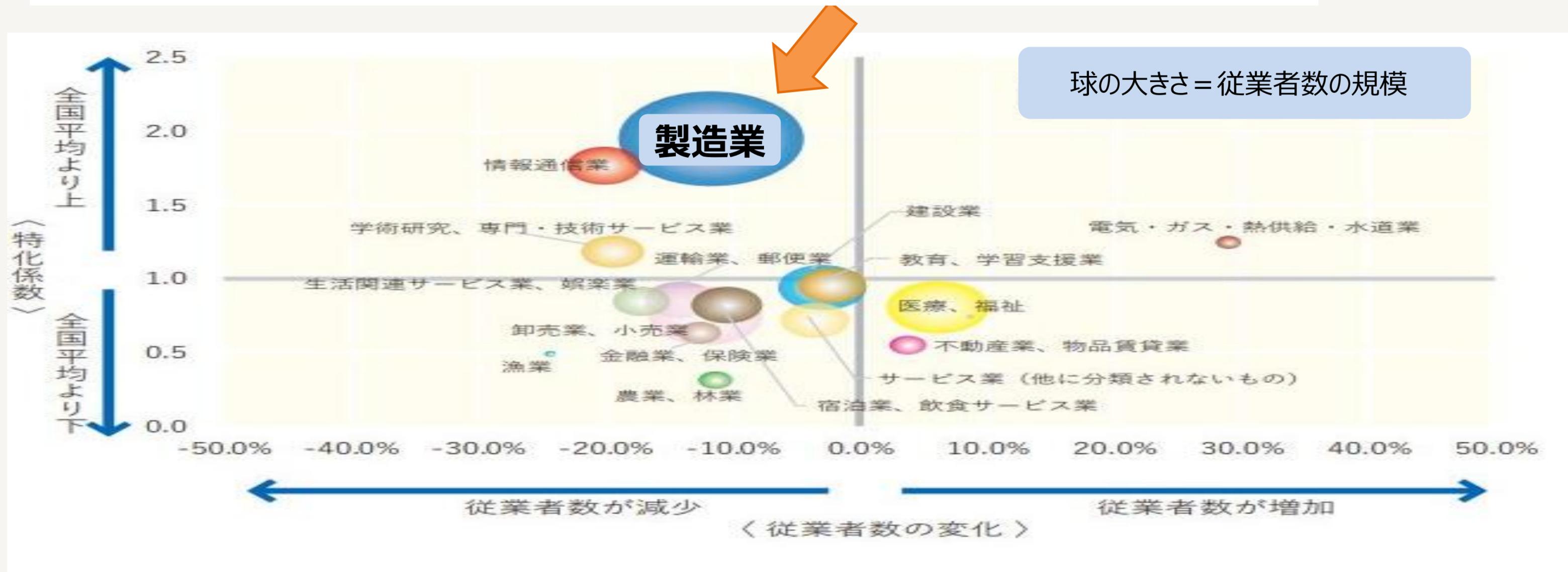
男女ともに流出の理由が、就職・転職・転勤の「しごと」に関わることである！

主たる移動理由（2015～2019年 平均）



# 02 日立市の特徴（製造業）

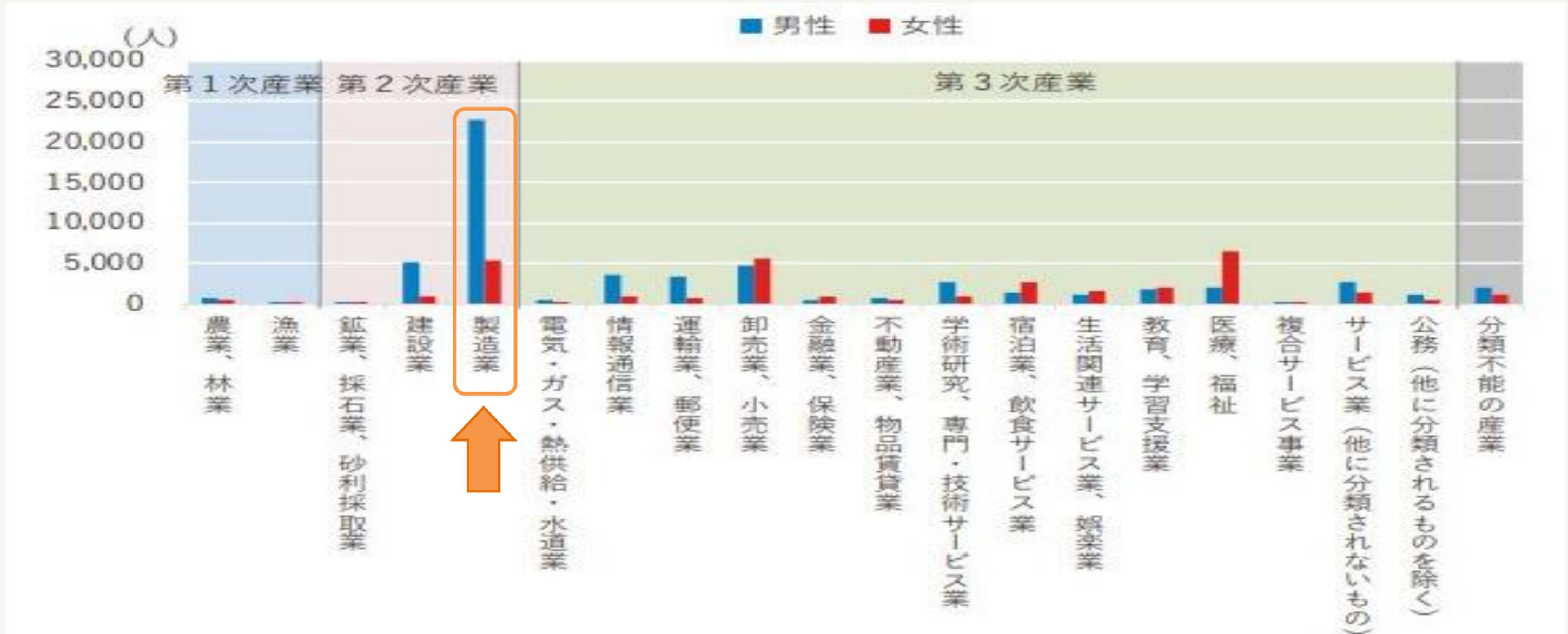
産業分類別従業者数の増減及び特化係数（男女計）2015年と2010年の比較



【出典】2015(平成27)、2010(平成22)年国勢調査

# 02 日立市の特徴（製造業）

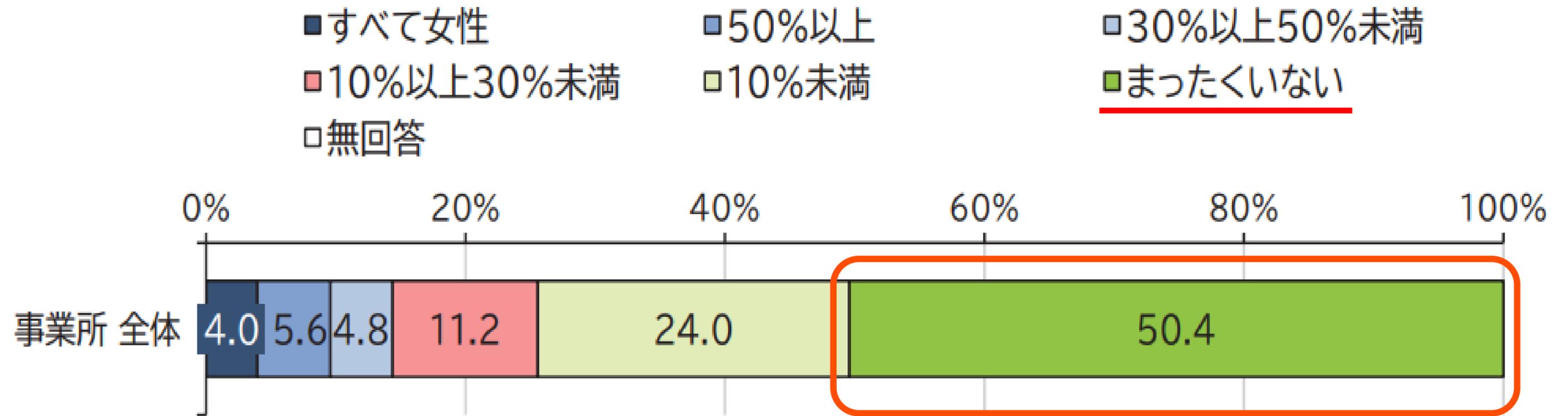
日立市の産業分類別従業者数(2015年)



第2期日立市まち・ひと・しごと創成総合戦略」(2020)より

# 03 ジェンダー平等

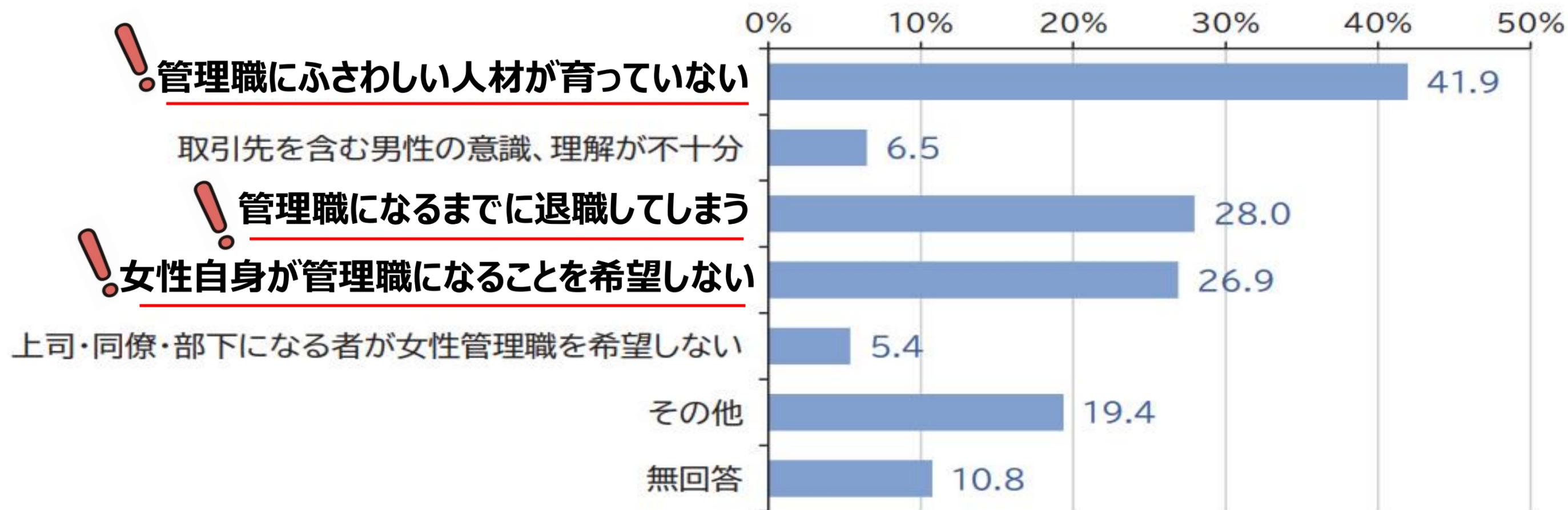
## 日立市 事業所における女性管理職の割合



資料：令和3年 事業所アンケート調査

# 03 ジェンダー平等

## 日立市 女性管理職の割合が低い理由

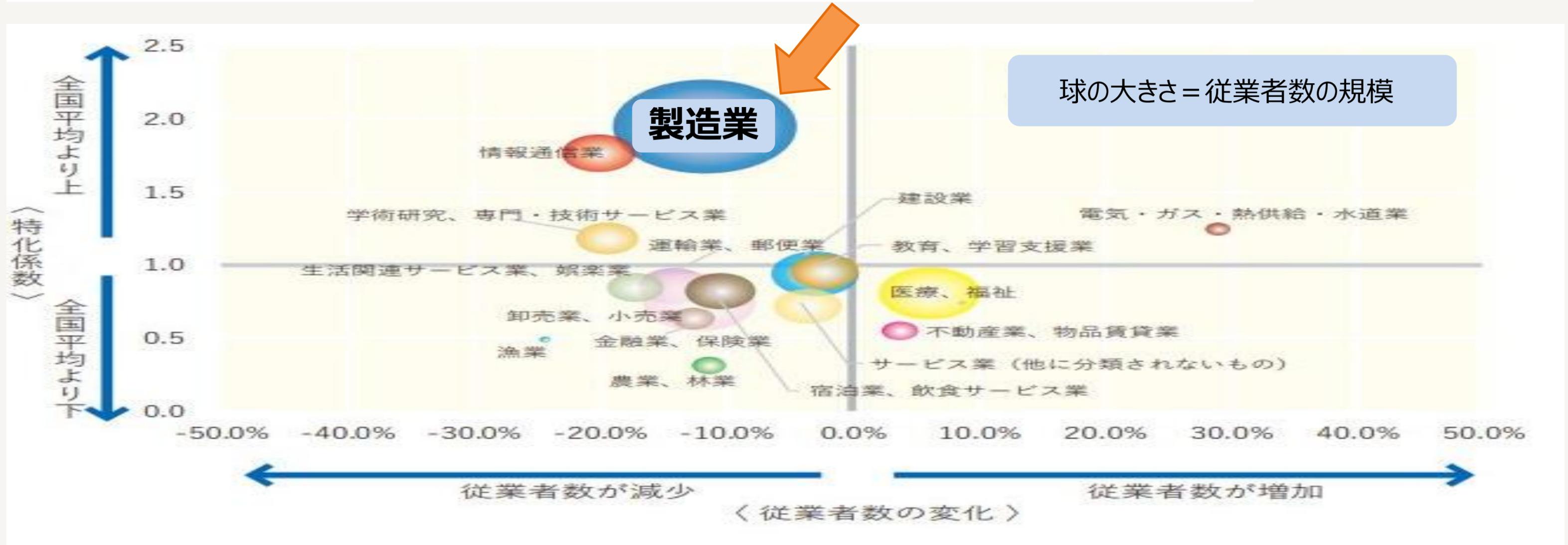


資料：令和3年 事業所アンケート調査

「ひたちらぼーるプラン-第4次ひたち男女共同計画-」(2022)より

# 日立市の特徴（製造業）

産業分類別従業者数の増減及び特化係数（男女計）2015年と2010年の比較



【出典】「2015(平成27)、2010(平成22)年国勢調査」

# 04 日立市が目指す姿

## チャレンジを応援するまち ひたち



自己実現  
できる

生きがいを  
持てる

望む活躍  
ができる

自立して  
生活できる

安心して  
暮らせる

2

# 研究方法

## 2. 研究方法

### (1) 座談会の実施

場所：茨城キリスト教大学子育て支援室アンネローゼ

第1回 10月10日(木)

第2回 11月12日(火)

第3回 12月11日(水)

第4回 1月30日(木)

## (2) 座談会タイムスケジュール

時間	内容
10:30~10:35	趣旨説明・同意書記入
10:35~10:36	話題提供者紹介
10:36~10:45	アイスブレイク
10:45~11:55	話題提供者の方による講話、グループディスカッション、 全体共有
11:55~12:00	まとめ
12:00~12:30	交流会（自由解散）

# 第1回座談会

話題提供者

吉野電業株式会社副社長・吉野大輔様

講話内容

「年齢・性別などに捉われない働き方」

参加者

製造業副社長、NPO理事長、会社員2名、自治体職員、  
一般参加者2名、学生7名、大学教員 計15名



## ディスカッションテーマ

**「吉野様の講話を聴いての感想、吉野電業様のような取り組みを  
日立市の他の企業に取り入れてもらうにはどうしたら良いか」**

## キーワード

誰もが働きやすい職場環境

経営者の考え方

働き方に関する課題

行政と企業の連携の必要性

製造業のイメージ

経営者間の繋がり

その他

# 第2回座談会

話題提供者

株式会社しびっくぱわー社員・河股麻美様

講話内容

「年齢・性別などに捉われない働き方」

参加者

製造業社長、NPO理事長、NPO代表、会社員、  
一般参加者5名、学生6名、大学教員 計15名



## ディスカッションテーマ

# 「日立市にあったらいいなと思う取り組み」

## キーワード

日立市にあってほしい  
取り組みや制度  
(移住、情報、再就職、働き方)

あってよかった  
取り組み

日立市に移住してきて  
不安に感じること

情報格差

子育て中の働き方

日立市で働くイメージ

女性の働く場

その他

# 第3回座談会

## 話題提供者

マイステック株式会社代表取締役・石川美菜子様

## 講話内容

「今、私たちに必要なこと」

## 参加者

製造業副社長、NPO理事長、会社員2名、一般参加者9名、  
学生7名、大学教員 計21名



## ディスカッションテーマ

**「自分らしく輝くために、自分が幸せになるためにチャレンジしたいこと、そのチャレンジを地域や行政にどう応援してほしいか」**

## キーワード

男性の育児参加と  
必要な支援

女性の社会進出と  
ライフスタイル

やりたいこと、  
地域や行政に  
応援してほしいこと

自分軸

行政の課題と改善  
してほしいこと

その他

やりたいこと、地域や行政に応援してほしいこと



# 製造業のイメージ



# 経営者間の繋がり



# 情報格差



# 情報格差



3

さまざま  
地方自治体の  
取り組み

### 3. さまざまな地方自治体の取り組み

#### 兵庫県豊岡市 「ワークイノベーション 推進会議」



#### 神奈川県横浜市 「横浜市市民協働 推進センター」



#### 岩手県住田町 「森林学習」



# 3. さまざまな地方自治体の取り組み



## 兵庫県豊岡市 「ワークイノベーション 推進会議」



市内事業所が女性が働きたい仕事・職場への変革を進める



採用力向上と人手不足の解消・生産性の向上、  
企業価値の向上

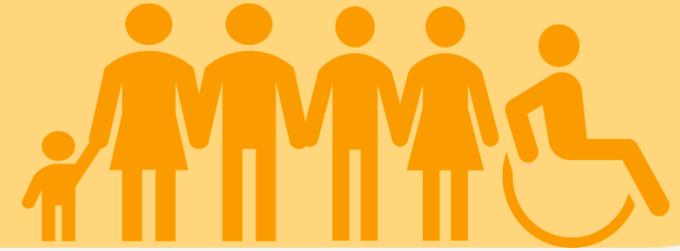


人口減少対策への貢献

### 〈取り組み〉

- ・市内事業所が会議に参加し、  
取り組みや成果に関する情報・意見交換などを行う
- ・豊岡市役所も市内事業所として参加

# 3. さまざまな地方自治体の取り組み



## 神奈川県横浜市 「横浜市市民協働 推進センター」



市民活動団体やNPOとの連携を強化し、市民の参加型の地域づくりや政策決定をサポートしている



協働のための  
相談・提案に対応



みんなで課題を解決する  
相談会を開催



スキルアップを応援  
セミナーを開催



つながりの場  
交流会・イベント  
を開催



協働の打合せに  
スペースを提供



活動に役立つ  
最新情報を発信

# 3. さまざまな地方自治体の取り組み



## 岩手県住田町 「森林学習」



町の90%以上森林が占めている  
「森林・林業日本一の町」を目指している



産業振興課の協力の元、中学2・3年生を対象に  
森林教育を行っている



住田町の森林についての学習・実習を  
通して林業への興味が深まった



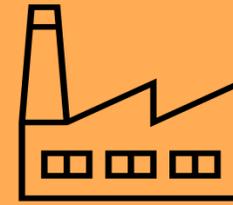
4

提言

## 4. 提言



**チャレンジ応援課の設置**



**日立市ならではの教育実践**



**多様な働き方のための座談会**



**LINEに仕事欄**

# 提言

1

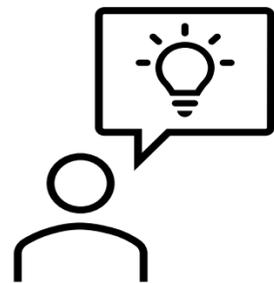
## チャレンジ応援課の設置

やりたいことを気軽に相談できる場所、  
同じ目標を持つ人同士をつなぐ仕組みが必要！

もしも直ぐの実現が  
難しいなら…

市民相談室を活用する

チャレンジを応援する  
お悩み相談を  
加える！



2

# 提言

2

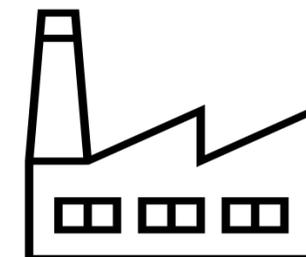
## 日立市ならではの教育実践

製造業は、「男性の仕事」というイメージや、「自分に関係ない分野」といった固定概念を払拭する！

日立市は全国平均を比べて製造業の従業者数が多い。

→製造業に着目し、中学生を対象としたキャリアデザインの授業を実施してほしい！

製造業は性別や文化的背景に関係なく働くことができる職種であると知る！



# 提言

3

## 多様な働き方のための座談会

産業支援センターの「中小企業支援コーディネーター」が中心となって  
企業同士・企業と求職者同士の座談会を開いてほしい！

4

## LINEに仕事欄を作る

日立市の公式LINEに仕事欄を作ってほしい！

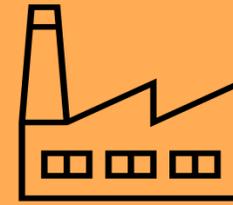


日立市の公式LINEアカウントより

# 提言の振り返り



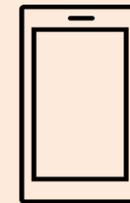
**チャレンジ応援課**



**日立市ならではの教育実践**



**多様な働き方のための座談会**



**LINEに仕事欄**

5

まとめ

## 5. まとめ

4回の開催した座談会では、参加していただいた方（日立市の未来を作っていく代表ともいえる方たち）が、市のあり方に対して、長年慣れ親しんだ立場からの視点・移り住む中で外部の新鮮な視点を提供してくれた。

**製造業に着目した提言であるが、ここで示した取り組みを行うことで  
多様な人々が働きやすい・生きやすい地域へと生まれ変わっていく。**

**地方都市が、さまざまな視点を持つ市民の声に大いに耳を傾ける  
重要性も示唆された。**



**市民が自分らしく生きられ、ひいてはその地域がかがやくことに繋がる！**

---



ご清聴ありがとうございました

